令和７年度　第１学年　授業改善推進プラン

台東区立忍岡小学校

	児童・生徒の実態を踏まえた課題	育成を目指す資質・能力	資質・能力を育む指導方法 指導体制の工夫
国語	・ひらがなを正しく表記すること 特に拗音や拗長音を正しく表記したり読んだりすること ・くっつきの「は」「を」「へ」を正しく使って文を書くこと ・自分の思いをわかりやすく文に表現すること ・自分の思いを全体の場で発表すること	・文字の形を正しく捉える力 ・教科書を正しく読む力 ・自分の思いを書き表す力 ・自分の思いを表現する力	・楽しんで文字の正しい形を覚えられる学習活動方法の工夫をする。 ・家庭の協力を得て音読の機会を増やす。 ・読書活動を充実させ、読み聞かせを継続して実施する。 ・視写に取り組み、文を書くことに慣れる。 ・少人数であることを生かし、クラス全体の場での発表の機会をできるだけ多く設定することで発表への抵抗感を低減する。
算数	・たし算、ひき算を正確に解くこと ・問題に対する正しい答えを導き、答えとして正しく書くこと ・文章題を正しく読み取り、その内容にあった式を立てること	・たし算やひき算を素早く正確に解く力 ・問題文を正しく読み取る力 ・自分の考えを表現しようとする態度 ・自分の考えを発言により表現する力 ・自分の考えをノートに表現する力	・個々の習熟に応じた指導を適切に行う。 ・個々の自力解決の時間を十分確保する ・自分の考えを表現する時間を確保し、全体の場で表現する機会を設定する。 ・数学的な見方・考え方を意識したノート指導を行う。 ・少人数担当と連携を図り、個々の習熟度を把握する。